

●/●～●/ ●の期間に取り組めたか確認してください。  
また、気付いたことや対応した具体的事例があれば枠内に記載してください。

## 障がい理由とする差別の解消の推進に係る取組について

### ① 障がいの特性などを考慮したハード面での配慮を行う

具体的事例

- ・黒地に白文字の白黒反転させた名札の着用
- ・イベント開催時に車椅子を利用している方が通ることができるスペースを確保したり、手話通訳、要約筆記の配置を行う
- ・段差がある場合に補助したり高いところにあるもの等を取るのを手伝う

できている

できていない

そういう場面がなかった

上記以外で心がけたり、対応した内容があれば記載してください。

### ② 障がいの特性などを考慮した意思疎通の配慮を行う

具体的事例

- ・聴覚障がいのある人に筆談で対応した上で、次回必要書類をメモに記入して渡す
- ・視覚障がいのある人に対応する際、自分の名前を名乗る、何をしているか伝える
- ・ホームページに掲載する際に、読み上げを行えるテキスト形式を利用する
- ・通常の文字の大きさでは見えにくい人に拡大コピーをした書類を渡す
- ・送付物に電話番号以外のFAXやメールアドレス等の連絡先を記載する
- ・時間表記を午前・午後表記にする
- ・チラシやパンフレット等、音声コードを添付可能なものには添付する
- ・実物、写真、絵などの視覚的に分かりやすいものを用いて説明する

できている

できていない

そういう場面がなかった

上記以外で心がけたり、対応した内容があれば記載してください。

③ 障がいの特性などを考慮した柔軟に対応を変更する

具体的事例

- ・情緒不安定になりそうなどときには、別室などの落ち着ける場所を案内する
- ・握力が弱い等の理由で、ものを掴むことが困難な人へビニール袋（手さげ袋）を渡している
- ・本人の意思を十分に確認しながら書類の記入やタッチパネルの操作などを代行する

できている

できていない

そういう場面がなかった

上記以外で心がけたり、対応した内容があれば記載してください。

④ 障がいを理由とした差別的な扱いをしない

具体的事例（差別的扱い）

- ・窓口での対応を拒む
- ・順序を後回しする
- ・資料やパンフレットなどの情報提供をしない
- ・説明会やシンポジウムなどへの出席を拒む
- ・必要がないにもかかわらず介助者の同行を求めるなどの条件を付けたり介助者の同行を拒んだりする
- ・本人ではなく介助者に話しかける

できている

できていない

そういう場面がなかった

上記以外で心がけたり、対応した内容があれば記載してください。

●/●（●）までに ●●・●● にご提出ください。